

多摩府中保健所感染症週報



令和7年第29週（7月14日～7月20日）

今週の傾向（定点医療機関当たり報告数で表示）令和7年7月24日時点

- 新型コロナウイルス感染症の報告数は低い水準ではありますが増加傾向です。
（多摩府中 28週 2.09→29週 2.58 東京都 28週 2.15→29週 2.73）
- インフルエンザの報告数は低い水準で横ばい状態です。
（多摩府中 28週 0.18→29週 0.33 東京都 28週 0.22→29週 0.23）
- 感染性胃腸炎の報告数は増加しています。
（多摩府中 28週 4.57→29週 5.38 東京都 28週 6.14→29週 6.26）
- 水痘の報告数は横ばい状態です。
（多摩府中 28週 0.71→29週 0.71 東京都 28週 0.82→29週 0.59）
- A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の報告数は横ばい状態です。
（多摩府中 28週 3.71→29週 3.86 東京都 28週 2.75→29週 2.47）

管内の集団感染の状況

施設	疾患	今週の報告件数
学校・教育機関	—	—
児童福祉施設	—	—
高齢者福祉施設	新型コロナウイルス感染症	1件
障害者福祉施設	—	—
医療機関	—	—

※保健所が相談を受けて把握したものを集計しており、実際の数と相違がある可能性があります

夏休み！

海外旅行の前には「**麻疹（はしか）**」にご注意を！

「麻疹（はしか）」は世界で流行している感染症です。

海外に行く前に、**麻疹の予防接種歴**を母子手帳などで確認しましょう。
定期接種を受けていない方は、接種を検討してください。

帰国後2週間程度は、麻疹発症の可能性を考慮し**健康状態に注意**してください。
具体的には、高熱や全身の発しん、せき、鼻水、目の充血などの症状に注意
しましょう。医療機関を受診するときは、渡航先を伝えてください。

<参考> [麻疹 | 厚生労働省](#)

古くて新しい感染症

～母子感染編①梅毒～

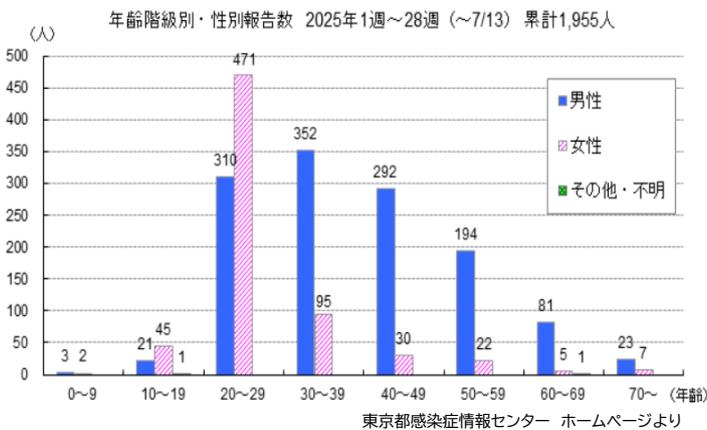
今年度は、「古くて新しい感染症」と題して、昔から存在し改めて昨今問題となっている感染症を紹介しています。

今回は、母子感染[※]する疾患として**梅毒**を取り上げます。梅毒は、性感染症でもありますが、母子感染することもあります。

～梅毒今昔物語～

古くから報告されている疾患です。ペニシリンの普及により第二次世界大戦以降発生数は激減しましたが、近年日本を含む複数の国で増加が報告されています。2016年には、世界中で年間630万人（15～49歳）が梅毒に新規に罹患したと推計されています。2024年、日本では14,663人の感染者の報告があり、2022年以降、年間1万人以上の報告が続いています。先天梅毒も増加傾向です。

梅毒の流行状況(東京都 2025年)



男性は20～50歳代、女性は20歳代が多い。
コンドームが予防に有効ですが、
オーラルセックスでも感染します。

先天梅毒

- 妊娠中に梅毒に感染し、赤ちゃんに感染すると、流産や早産、死産の原因になることがあります。
- お母さんが治療を受けていない場合、赤ちゃんの神経や骨などに異常をきたす先天梅毒を発症することがあります。

先天梅毒の早期発見・早期治療

- 妊婦健診は必ず受けましょう。
- 妊娠中に少しでも疑わしい症状があったら、積極的に梅毒検査を受けましょう。
- お母さんが梅毒と診断された時の早期治療が重要です。

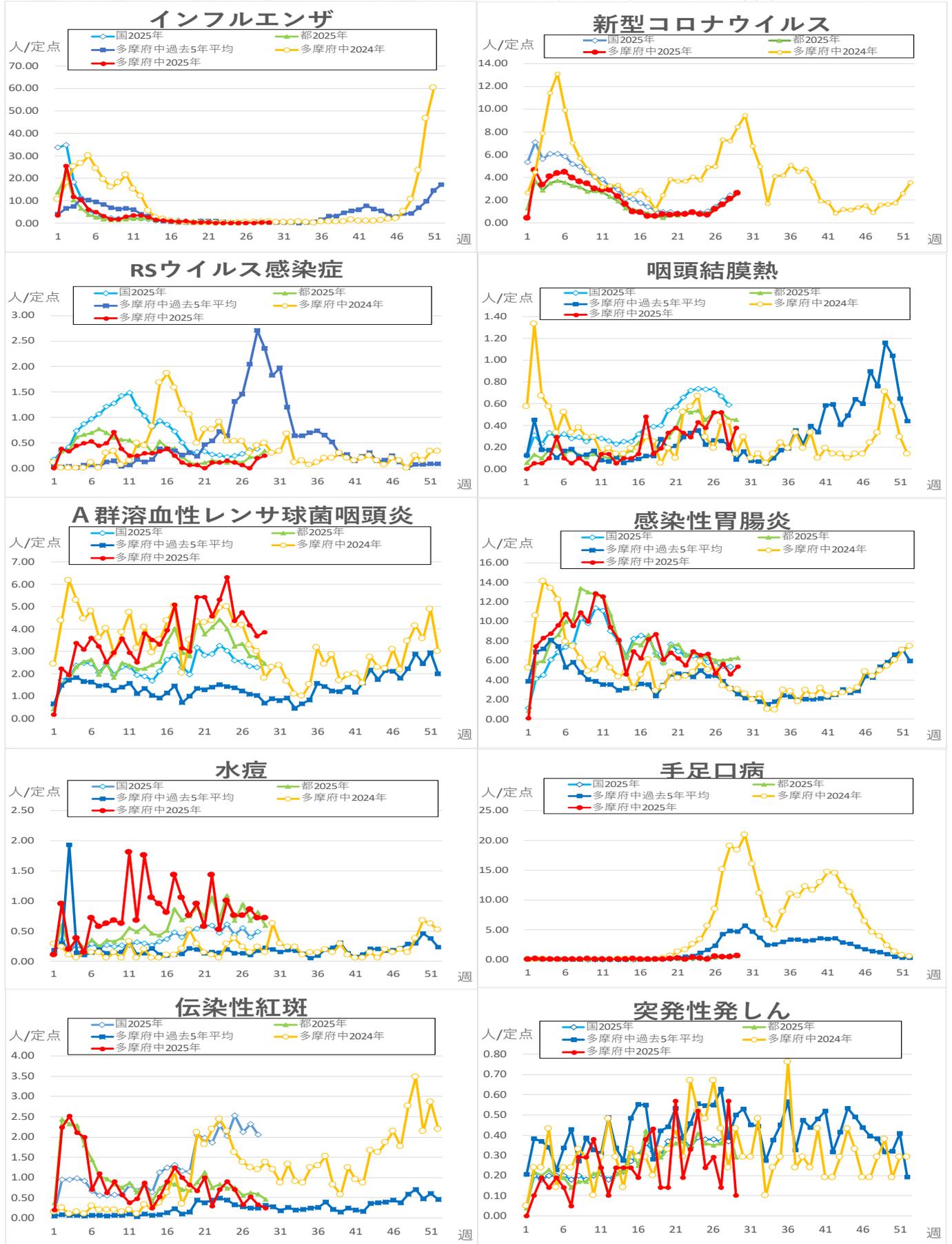
※母子感染とは、何らかの微生物がお母さんから赤ちゃんに感染することです。母子感染が見られる疾患には、梅毒、水痘、風しん、単純ヘルペスウイルス感染症、クラミジア感染症、HIV感染症、HTLV-1感染症、B型肝炎などがあります。

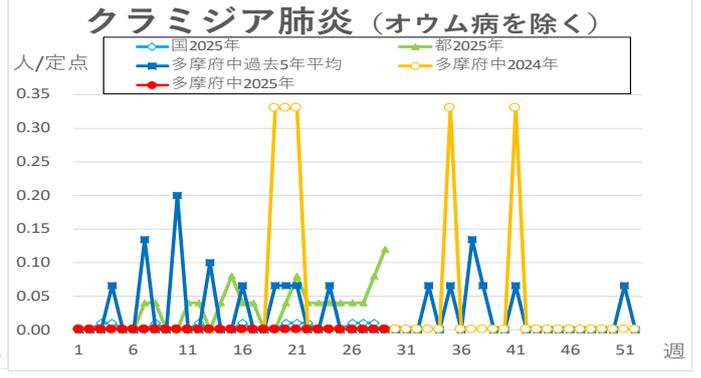
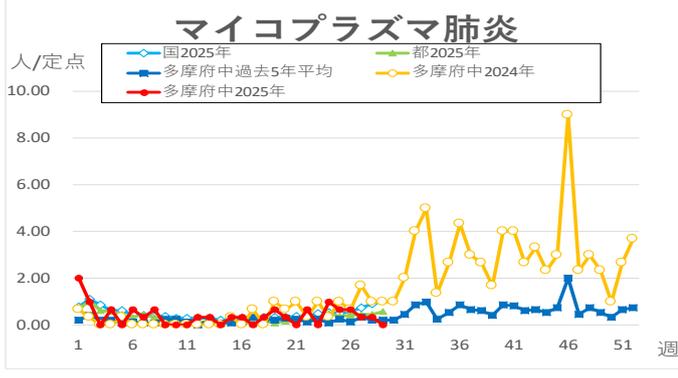
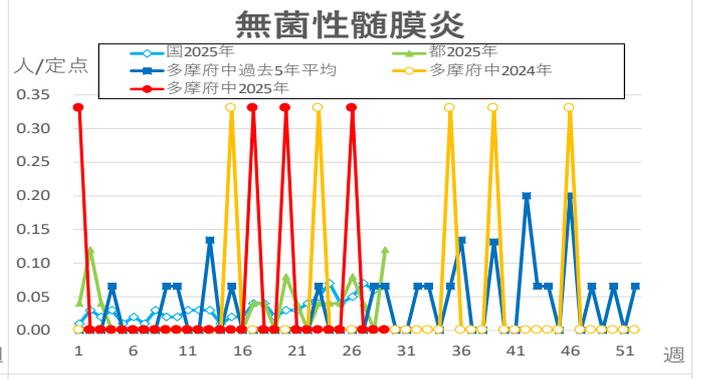
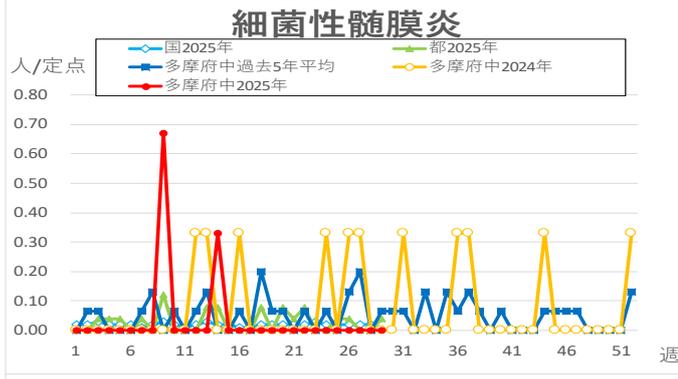
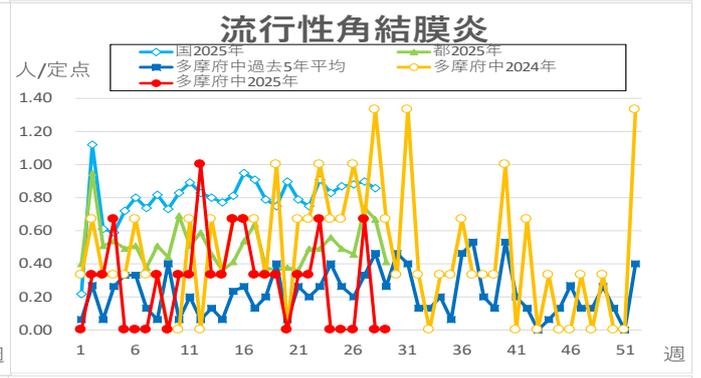
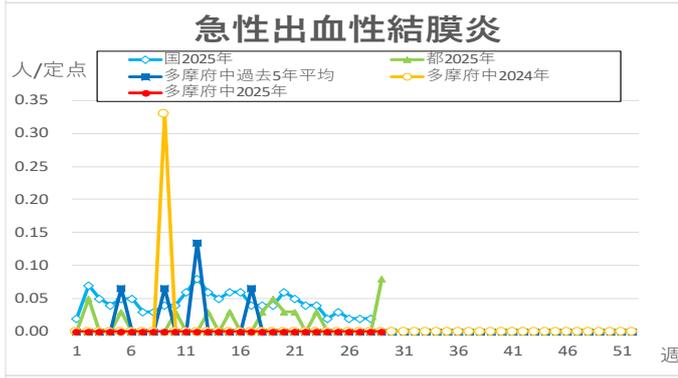
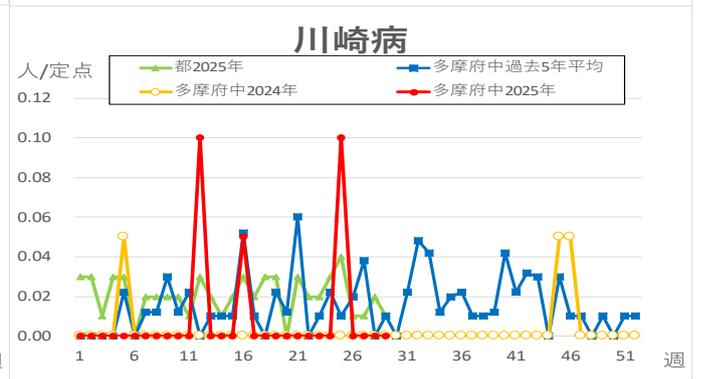
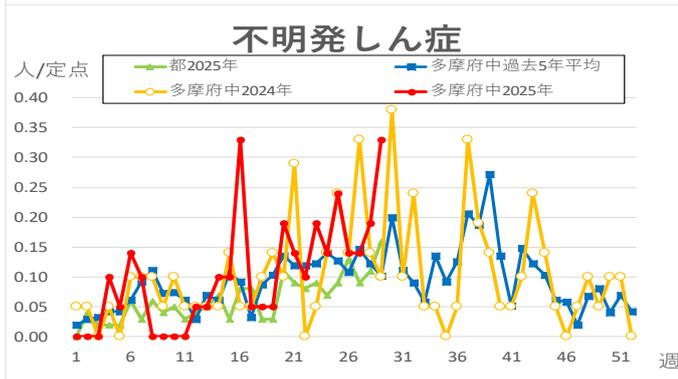
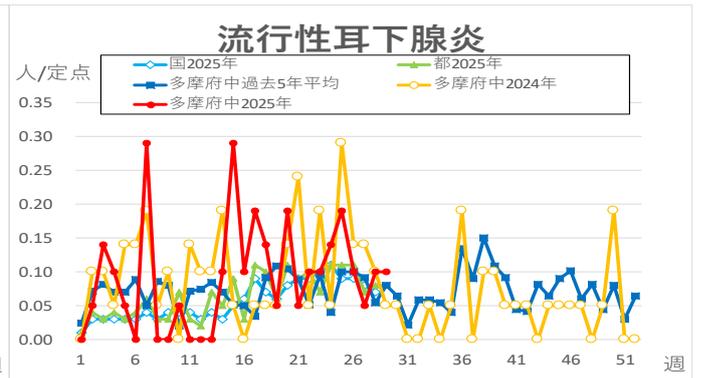
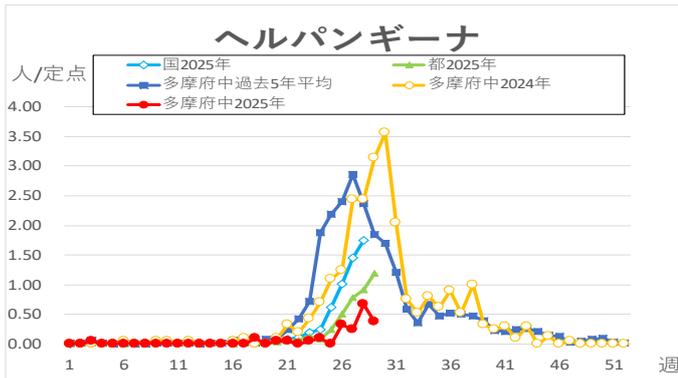
<参考>

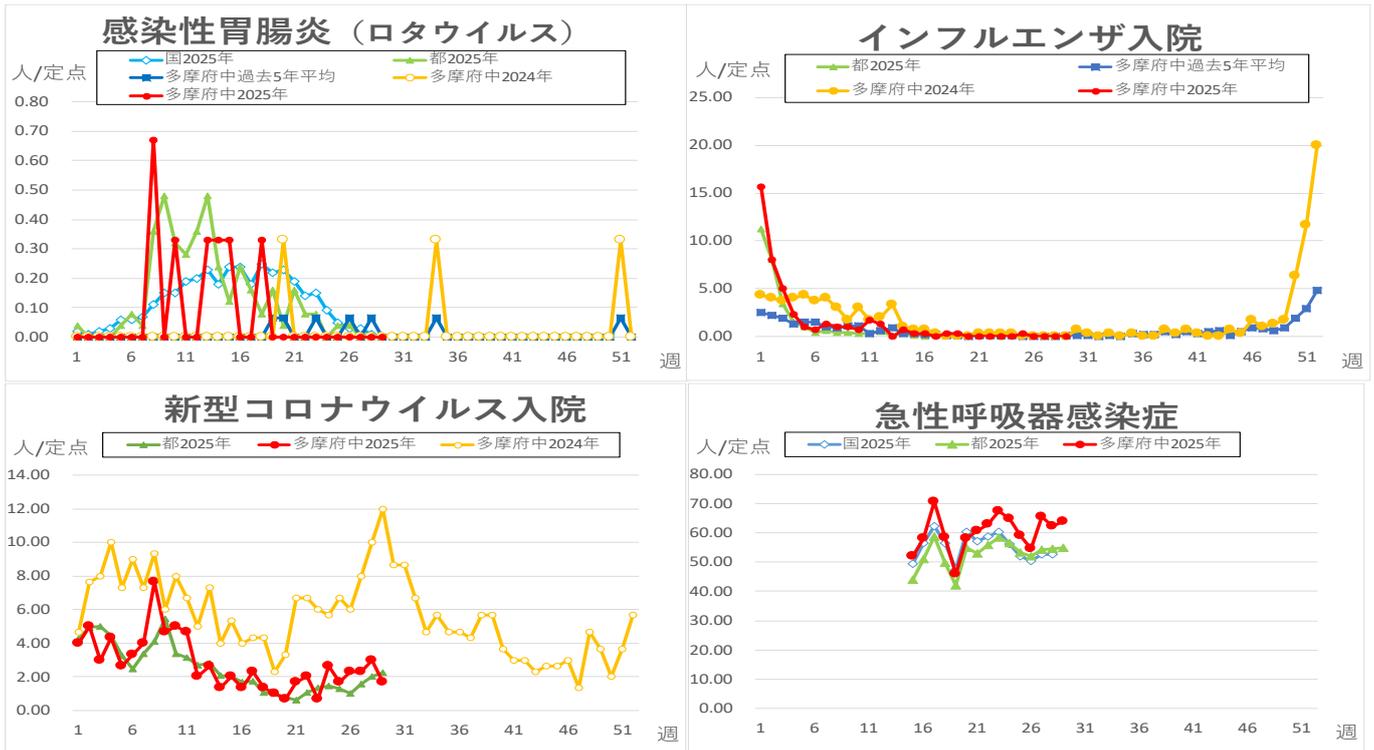
[母子感染について～妊娠中・これから妊娠を考えている方へ～|母と子の健康のための情報東京都福祉局](#)、
[梅毒の流行状況\(東京都 2025年\) | 東京都感染症情報センター, 梅毒 Syphilis | 東京都感染症情報センター](#)、
[IDWR 2022年第42号<注目すべき感染症>梅毒 | 国立健康危機管理研究機構 感染症情報提供サイト](#)
[梅毒\(詳細版\) | 国立健康危機管理研究機構 感染症情報提供サイト](#), [梅毒 | 東京都性感染症ナビ](#)

定点把握対象疾患・定点医療機関当たりの報告数

・週報告の定点把握対象の感染症について、定点あたりの患者報告数推移のグラフを掲載しています







※本グラフは感染症の発生動向の概要をお伝えするため、下の出典の最新週のデータを追加して作成しています。過去のデータの修正は反映されておりませんので、より正確なデータについては出典元をご覧ください。国のデータは1週間遅れで掲載しております。

<出典>東京都、多摩府中のデータ：東京都感染症情報センター
<https://idsc.tniph.metro.tokyo.lg.jp/>より WEB 感染症発生動向調査

国のデータ：国立感染症研究所
<https://www.niid.go.jp/niid/ja/idwr.html>

多摩府中保健所 保健対策課
 感染症対策担当
 Tel : 042 (362) 2334 (代表)

[🔍 検索](#) 多摩府中 感染症週報